allcinema

エルヴィス、我が心の歌(2012)

EL ULTIMO ELVIS THE LAST ELVIS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アルゼンチン

色彩 Color 時間 91分

初公開日 2016/05/28

公開情報 パイオニア映画シネマデスク

【キャッチコピー】

この歌声よ 天国まで届け。

【解説】

アレハンドロ・ゴンサレス・イニャリトゥ監督の「BIUTIFUL ビューティフル」「バードマン」で共 同脚本を手がけたアルマンド・ボーが監督デビューを飾った2012年のアルゼンチン映画。アルゼンチン でエルヴィス・プレスリーのものまね歌手(トリビュート・アーティスト)として活躍するジョン・マ キナニーに着想を得て書き上げた脚本を、これが映画初出演となるマキナニー自身を主演に迎えて映画 化したほろ苦い人生ドラマ。

エルヴィス・プレスリーのトリビュート・アーティスト、カルロス。ステージではエルヴィスそっく りの素晴らしい歌声を披露する彼だったが、それ以外では勤めている組立工場でもろくに仕事の出来な い冴えない中年男。自分をエルヴィスの生まれ変わり信じ、その激しい思い込みで服装や車ばかりか、 娘の名前もリサ・マリーと名付けるなど、エルヴィスと同じ生き方を徹底していた。ついには、さすが の妻も愛想を尽かし、娘を連れて別居中。そんな不器用に己を貫くカルロスは、もうすぐエルヴィスが この世を去った42歳を迎えようとしていた。

【クレジット】

監督 アルマンド・ボー Armando Bo 製作 スティーヴ・ゴリン Steve Golin ウーゴ・シグマン Hugo Sigman

パトリシオ・アルバレス・カサード Patricio Alvarez Casado

ビクトル・ボー Victor Bo アルマンド・ボー Armando Bo 脚本 アルマンド・ボー Armando Bo

ニコラス・ヒアコボーネ Nicolás Giacobone 撮影 ハビエル・フリア Javier Julia

Sebastian Escofett 音楽 セバスティアン・エスコフェット

エルヴィス/カルロス・グティエ John McInerny 出演 ジョン・マキナニー

レス

グリセルダ・シシリアニ Griselda Siciliani アレハンドラ・オレンベルグ マルガリータ・ロペス リサ・マリー・グティエレス Margarita Lopez